

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	50	-	事業名	放課後児童クラブ事業	担当部課	福祉部 子育て支援課
------	----	---	-----	------------	------	------------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち			
		分野別項目	9	安心して子育てができる環境をつくる			
		施策の進め方		児童健全育成事業の充実			
	まちづくり 行程表	フラッグ					
		政策分類					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 放課後に、保護者が就労等により留守になる家庭の児童を保護者に対し、替わって預かる。 児童クラブ6箇所（長久手南、下山、長久手、上郷、市が洞、西） 学童保育所4箇所（長久手、長久手長南、長久手北、市が洞）					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 放課後の児童を健全に育成する					
	事業を構成する事務事業	① 放課後児童クラブ運営事業	拡充	④			
	②		⑤				
	③		⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算			
決算							56,410
人件費(B)		千円	決算				13,158
総コスト(A)+(B)		千円	決算				69,568

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A 児童クラブ加入希望者の受入れ割合		%	目標			100.0	100.0
				実績			88.0	85.8
	B 学童保育所加入希望者の受入れ割合		%	目標			100.0	100.0
				実績			100.0	100.0
C			目標					
			実績					

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A	放課後の児童の居場所づくりのため、(児童クラブにおいての) 入所児童数/申込者数
B	放課後の児童の居場所づくりのため、(学童保育所においての) 入所児童数/申込者数
C	

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 平成27年度に施行された、子ども・子育て新制度では、放課後児童クラブも対象事業の1つとされており、質・量ともに充実を図っていくこととしている。 近隣の実施町：尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 児童クラブ入所希望者増加のため、定員を改正したり(長久手52→71、下山50→59、市が洞60→70、南40→50)、市が洞学童保育所を平成27年12月に建設し、市が洞小学校区の受入れ体制を拡充したりしたが、未だ待機児童が発生している状態である。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 今度も、児童クラブや学童保育所に対するニーズは高まると考えられるため、引き続き、放課後の子どもの居場所づくりに努める。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 「長久手市 子ども・子育て支援事業計画」に基づき、放課後の子どもの居場所づくりに努める。 国によって示された「放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体化に努める。 平成28年度に向けて、放課後児童クラブについては西児童クラブにおいて定員を拡充するとともに、東小学校の一体化に合わせて定員を拡充する。学童保育所については、市が洞学童保育所の建設、移転に伴い、定員を拡充する。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	放課後児童クラブ事業									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	放課後児童クラブ運営事業									
----	---	-------	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 放課後に、保護者が就労等により留守になる家庭に対し、児童を保護者に替わって預かる。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 放課後の児童を健全に育成する

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				62,629
		決算				56,410

3. 活動推移

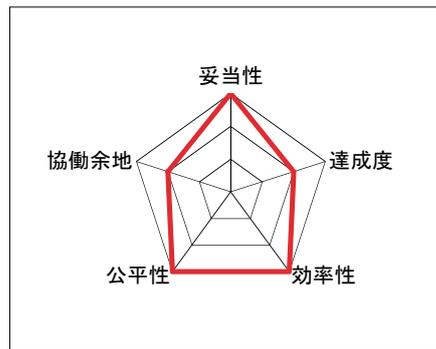
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
児童クラブ加入者数	人	目標	188	256	256	300	
		実績	164	205	220	297	
学童保育所加入者数	人	目標	161	156	186	215	
		実績	161	156	186	215	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 平成27年度に施行された、子ども・子育て新制度では、児童クラブも対象事業の1つとされており、質・量ともに充実を図っていくこととしている。
--

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

拡充
----

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など) 今度も、児童クラブに対するニーズは高まると考えられるため、引き続き、放課後の子どもの居場所づくりに努める。「長久手市 子ども・子育て支援事業計画」に基づき、放課後の子どもの居場所づくりに努める。国によって示された「放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体化に努める。平成28年度に向けて、放課後児童クラブについては西児童クラブにおいて定員を拡充するとともに、東小学校の一体化に合わせて定員を拡充する。学童保育所については、市が洞学童保育所の建設、移転に伴い、定員を拡充する。
--